

フォレスターうじ 会報

みんながまた行きたいと思う天ヶ瀬森林公園を目指して

森林ボランティア フォレスターうじ ホームページ:<https://forester.foresteruji.org>



四月定例活動

令和八年度総会と安全講習会、

苗木植樹および鯉のぼり作製

活動日 四月十九日(日) 晴れ後曇り

活動時間 九時三十分～十五時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員 十六名

来賓

京都府山城広域振興局 農林商工部

森づくり振興課

課長 堀修二氏、副主査 森山忠利氏

宇治市産業観光部 農林茶業課

課長 寺村仁志氏、同 山林耕地係、

係長 東秀樹氏

宇治市人権環境部 環境企画課

課長 永池孝二氏

新緑の気持ちの良い朝、ウグイスやシジュウカラの声を聞きながら活動が始まった。まず活動広場で会長の挨拶、安全十カ条唱和、ラジオ体操、事務連絡が行われ、続いて木村新会員へのユニフォーム等の貸与が行われた。その後、十時から大屋根休憩所で総会と安全講習会が行われた。

総会は山口会員の司会、中佐議長の下で進められた。令和七年度の活動報告に関して、木曾会員からの指摘があり、一部抜けている活動報告を加え、また特別活動と臨時活動の区別を明確にして次回の活動日までに改めて事務局から報告することを前提に承認された。令和八年度の活動計画に関しては、自然観察会を秋にも企画してほしい

などの意見が出た。新しい役員については原案通り承認され、また助成事業として採択され支給が決まった夏原グラント助成金についての説明があり、総会は十一時過ぎ終了した。

引き続き森山氏による安全講習会が行われた。林業労働災害の現状、作業するに当たっての基本的な留意事項の説明があり、毎回活動前に唱和している安全十カ条の大切さを再認識させられた。

午後は苗木の植樹と鯉のぼりの作製が行われた。購入した五種類の低木の苗木十六本を京都大作戦の森とフォレスターうじの森にそれぞれ八本ずつ植えた。鹿の害が予想される箇所には金属製の防鹿柵を設置した。いずれも花と実が楽しめる樹木で成長を期待したい。今年度最初の定例活動も午後三時には無事終了した。

(記 久保田 敏弘)



安全講習会

二月臨時活動

ecott宇治と協働活動

森林保全啓発講座

森のいい話シリーズ第四弾

椎茸植菌体験と

森のいい話「木材の地産地消」

活動日 二月七日(土) 曇

活動時間 九時～十一時三十分

活動場所 生涯学習センター

参加者 会員六名 宇治市職員二名

体験者(受講者) 大人十四名 子供一名

講演のみ一名

椎茸植菌体験の申し込みは定員の二十名満員だったが、当日の欠席が五名もあった。申し込み開始の一月六日は電話が殺到し、何人かはお断りをしたと、受付の宇治市環境企画課から聞いていただけに残念だった。次回以降の課題ではある。

それにしても想像以上に市民の皆さんの関心が高い。過去何回か天ヶ瀬森林公園で椎茸植菌体験を開催したが、これほどまでの動員ができたことがない。これはフォレスターうじとしての課題である。

さて、「木材の地産地消」は、中佐会員が講演を行なった。パワーポイント三十六枚を準備して、地元の木材を利用して建てられた井手町や宇治田原町の役場の紹介、二〇二五年の木材自給率が四十三%まで戻ってきていることなど、三十分ほどの短い時間だったが、盛り

だくさんの話題を分かりやすく話してくれた。「もつと聞きたかった」との感想もあった。

椎茸植菌体験は、新宮会員が説明をして体験者に順番で植菌をしてもらった。約五十センチのホダ木に二十個の穴をあけ、コマ菌を打ち込む。単純な作業だが、慣れない電動ドリルを使うので、やはり危なっかしい人もいた。でも、誰も怪我をせず無事終了した。帰るときにはうれしそうに「楽しかった。椎茸の収穫が楽しみ！」との感想であった。

最後に、ひとりだけが「フォレスターうじに参加したい」と言ってくれた体験者がいた。是非新しい仲間になって欲しい。

(記 木曾 宗統)

三月臨時活動

緑の募金によるサクラの鹿食害防止ネット張り

活動日 三月六日(水) 晴

活動時間 九時三十分～十一時三十分

活動場所 太陽が丘

参加者 会員二名

三月一日の特別活動でやり残した緑の募金によるサクラの鹿食害防止のネット張りを実施した。たつたふたりだけの作業なので、ふたりの息の合ったところが十二分に発揮できたと思う。新宮会員が指示を出して、ほとんどの作業をこなし、私は邪魔にならないよう、言われたことをそれなりにお手伝いした。

ネットは天ヶ瀬森林公園で不要になったお古、支柱等も新宮会員が竹林などで調達、ほとんど費用もかけずに制作できた。でも、午前だけの活動予定だったのと支柱などが不足していたので、サクラ三本のうち、二本だけのネット張りが完了した。残り一本は、資材が準備でき次第、再び作業することとした。お古の資材を利用しての防鹿柵だが、遠目から見ると立派でふたりで互いに褒めあい納得しあつた。

(記 木曾 宗統)

三月臨時活動

緑の募金によるサクラの

鹿食害防止ネット張り 第二回

活動日 三月十二日(木) 晴

活動時間 九時三十分～十時三十分

活動場所 太陽が丘

参加者 会員二名

六日の臨時活動でやり残したサクラ苗木一本の鹿食害防止のネット張りを実施した。今回は新宮会員の指示も少なめ、段取り良く作業が捗った。ウオーキング途中の来園者が声をかけてくれた。「ご苦労様です。鹿対策大変ですね。」「残りの一本はいつやるのかな?と心配していましたよ」とか、人は見ていないようでも見ているのだなと実感した半日であった。

(記 木曾 宗統)



2/7 椎茸植菌体験



3/12 ネット張り

今後の活動の案内

令和八年

五月十七日(日) 定例活動 天ヶ瀬森林公園

会員募集のお知らせ

フォレスターうじはいつでも会員募集中。

先ずは一日体験からどうぞ。事務局までご連絡下さい。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園 (会報担当 田中一夫)

森林ボランティア フォレスターうじ

事務局 林 幸広 方
〒〇九〇―三二八〇―五五九五

